

●基本情報

事業名(取組名)	都市計画事務			評価番号	1-1-1-1 (1)	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【1】計画的な土地利用			項	【010704】都市計画費
	主な取組	①適切な誘導と規制			目	【01070401】都市計画総務費
②計画的な市街地の形成			事業	都市計画事務		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 3 年度) <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	農林漁業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保し、適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図ります。				

●実施 ~D0~

事業業績	利根町都市計画マスタープランに位置づけられた将来都市構造の実現に向けて、大平地区計画の土地利用基本方針の整理、該当地区区長や県都市計画課とのヒアリング、利根町都市計画審議会における計画案の審議を行い、『大平地区まちづくり計画書<<まちづくり計画編(案)>>』、『大平地区まちづくり計画書<<地区計画編(案)>>』、『竜ヶ崎・牛久都市計画 地区計画の決定(案)(大平北地区)』及び『竜ヶ崎・牛久都市計画 地区計画の決定(案)』を策定しました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	10 需用費	21,576 円	17,785 円	200,635 円
		12 委託料	2,338,200 円	11,595,241 円	7,181,759 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計	2359776 円	11613026 円	7382394 円		
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	1,826,000 円	円
		県支出金	円	1,510,000 円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	2,359,776 円	11,613,026 円	7,382,394 円	
事業費計	2359776 円	14949026 円	7382394 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 大平地区まちづくり計画書（案）等を策定し、達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町の実情等を十分に踏まえて都市計画を運営するため、妥当と考えられます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 大平地区まちづくり計画書（案）等に基づき、今後のまちづくりを進めていきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 都市計画法に基づく都市計画全般に関する事務であり、良好なまちづくりを進めるにあたっては必要不可欠です。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 業務の専門性が高いことから、類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 委託料以外の主な支出は消耗品等であり、削減余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	社会情勢に応じた都市計画の見直し等を図ることで、地域の特性を生かした土地利用を推進します。	

●基本情報

事業名(取組名)	建築・開発事務			評価番号	1-1-1-1 (2)	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【1】計画的な土地利用			項	【010704】都市計画費
	主な取組	①適切な誘導と規制			目	【01070401】都市計画総務費
②計画的な市街地の形成			事業	建築・開発事務		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	建築基準法, 都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	建築基準法・都市計画法等に基づき、建築確認申請及び開発行為の許可申請等に関する相談の受付や指導等を行います。 押付地区防災ステーション事業に係る移転先代替地の不動産鑑定評価を行います。				

●実施 ~D0~

事業業績	建築確認申請の照合事務及び開発行為に関する相談対応、指導等を行いました。 押付地区防災ステーション事業に係る移転先代替地の不動産鑑定評価を行うことで、代替地を適正に売却しました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	10 需用費	25,320 円	22,297 円	22,387 円
		12 委託料	円	円	319,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		25320 円	22297 円	341387 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	2,192 円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源	円	22297 円	341387 円		
事業費計		2192 円	22297 円	341387 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 建築物の用途等の基準及び都市計画の目的を担保し、達成に貢献しています。 不動産鑑定評価に基づき、適正に代替地を売却することで適切な居住環境への誘導を実現できました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 建築確認申請等の受付・進達等は、茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されており、妥当だと考えられます。 不動産鑑定評価は、移転先代替地としての町有地の売買にあたって町が実施すべき事業として妥当だと考えられます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 建築基準法、都市計画法及び茨城県事務処理特例条例に基づき実施しています。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 都市計画法及び建築基準法の規定に基づく事務執行であり、都市周辺への無秩序な乱開発を防ぎ、環境を保ちながら建物等を整備するなど、良好なまちづくりを進めるにあたっては必要不可欠です。 移転先代替地の不動産鑑定評価は完了し、代替地の売却も終了したため、廃止となります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 業務の専門性が高いことから、類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 理由 主な支出は制度改正等に対応するための図書等の消耗品であり削減の余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 建築確認及び開発許可等の申請は県において手数料を徴収しています。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も建築物等の適正な規制を行い町民の生命・健康・財産を守り、計画性のある開発を行うことが有効かつ高度な土地利用を行い、良好なまちづくりを形成し、秩序あるまちづくりを進めます。

●基本情報

事業名(取組名)	都市計画審議会			評価番号	1-1-1-2	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【1】計画的な土地利用			項	【010704】都市計画費
	主な取組	②計画的な市街地の形成			目	【01070401】都市計画総務費
			事業	都市計画審議会		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	都市計画法に基づき、都市計画に関する事項の調査審議を行います。				

●実施 ~D0~

事業業績	利根町都市計画マスタープランに位置づけられた将来都市構造の実現に向けて、大平地区計画の策定について審議を行い、『大平地区まちづくり計画書<<まちづくり計画編(案)>>』、『大平地区まちづくり計画書<<地区計画編(案)>>』、『竜ヶ崎・牛久都市計画 地区計画の決定(案)(大平北地区)』及び『竜ヶ崎・牛久都市計画 地区計画の決定(案)』を策定しました。			
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)
	報酬	円	31,300 円	15,300 円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
	事業費 計	0 円	31300 円	15300 円
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	円	31300 円	15300 円
	事業費 計	0 円	31300 円	15300 円

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 都市計画審議会において調査審議を行うことで、有識者から様々な意見を収集でき、よりよい都市計画を策定できます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町の都市計画について調査審議を行うため、妥当だと考えられます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 都市計画に係る調査審議を行うことから、廃止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 都市計画に関する審議機関は他にないため、類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 主な支出は委員の報酬であり、削減余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	理由	町の都市計画について慎重に調査審議を行うことで、よりよい都市計画を策定します。	

●基本情報

事業名(取組名)		屋外広告物規制事業		評価番号	1-1-2-1
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備		款	【0107】土木費
	施策	【2】良好な景観形成		項	【010704】都市計画費
	主な取組	①住景観形成の充実		目	【01070401】都市計画総務費
				事業	屋外広告物規制事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	茨城県屋外広告物条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他()				
事業概要	茨城県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物設置の許可等を行い美観風致の維持及び講習に対する危害の防止を図ります。				

●実施 ~DO~

事業業績	規制の対象となる屋外広告物がなかったため、令和3年度は実績なしでした。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	10 需用費	10,670 円	4,950 円	0 円	
	内訳		円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計	10,670 円	4,950 円	0 円		
財源	主な歳入の科目	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	10,670 円	4,950 円	0 円	
事業費計	10,670 円	4,950 円	0 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県屋外広告物条例に基づき規制することにより、良好な景観形成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されており、妥当と考えられます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 違反広告物への是正指導及び簡易除却を行うことで、より一層良好な景観が保全されます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 茨城県事務処理特例条例で、町の事務事業と規定されています。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 屋外広告物規制事業の類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 主な支出は消耗品であり、削減余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 許可等申請者より、事務処理手数料を徴収しています。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	屋外広告物の適正な表示を徹底し美しいまちづくりを推進するため、屋外広告物の適正な表示に係る広報・啓発活動等を行い、町民の理解を図ります。	

●基本情報

事業名(取組名)	公園事務事業			評価番号	1-1-3-1	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【3】公園・緑地の整備			項	【010704】都市計画費
	主な取組	①公園・緑地の維持管理			目	【01070402】公園費
			事業	公園事務事業費		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町都市公園の設置及び管理に関する条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	公園・緑地の安全性・機能性を確保し、幼児から高齢者まで様々な年代の人々の利用に供するため、公園・緑地及び公園施設の維持管理を行います。				

●実施 ~DO~

事業業績	公園又は緑地内の除草、樹木の消毒及び剪定又は伐採を行うことで、園内の環境整備に努めました。公園施設の維持管理及び修繕を行うことで、安心・安全な園内環境の整備に努めました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	10 需用費	1,985,358 円	1,943,042 円	3,070,413 円
		12 委託料	23,464,054 円	23,864,280 円	24,920,720 円
		14 工事請負費	8,125,400 円	9,284,154 円	16,655,980 円
		15 原材料費	301,125 円	136,290 円	222,970 円
		17 備品購入費	円	円	64,185 円
		その他	1,017,033 円	1,374,865 円	1,558,257 円
事業費計	34892970 円	36602631 円	46492525 円		
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	317,000 円	7,275,400 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	1,379,488 円	1,041,870 円	713,300 円
		一般財源	33,513,482 円	35,243,761 円	38,503,825 円
事業費計	34892970 円	36602631 円	46492525 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 公園又は緑地の除草，清掃，施設維持及び修繕等を行うことにより達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 一部の公園は指定管理者が管理しています。今後も自治会や地域団体と連携して管理をしていきます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 現状は向上の余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 公園・緑地は，町民の憩いの場，避難場所として重要な役割をになっており，施設の維持管理は必要不可欠です。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 今後も自治会や地域団体に除草，樹木剪定等の協力をいただき，費用削減を図ります。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 野球場及びテニスコートの有料施設は使用者から使用料を徴収しており，その他都市公園等は町民の憩いの場，避難場所として重要な役割を担っており，受益者を求める事業ではありません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 (終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携	
	【理由】	今後も，老朽化した施設の修繕や，樹木の剪定又は伐採等を行い，安全な公園・緑地を整備していきます。

●基本情報

事業名(取組名)		親水空間と緑地の保全		評価番号	1-1-3-2	
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0105】農林水産業費
	施策	【3】公園・緑地の整備			項	【010501】農業費
	主な取組	②親水空間と緑地の保全			目	【01050106】農村環境整備事業費
			事業	親水公園維持管理		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	13 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	水辺環境事業で整備された利根親水公園の維持管理を行い、来場者に良好な公園環境を提供します。		

●実施 ~DO~

事業業績	利根親水公園の維持管理を町シルバー人材センターに委託することで、適切な維持管理に努めました。また、コロナ交付金を活用し、トイレ手洗い自動水洗改修工事、公園案内標識の設置工事及び公園灯の設置工事を行うことで、安全かつ良好な公園環境を提供しました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	10 需用費	242,776 円	434,054 円	817,626 円
		11 役務費	50,722 円	109,230 円	145,420 円
		12 委託料	4,457,946 円	4,447,300 円	4,769,600 円
		14 工事請負費	円	242,000 円	4,290,000 円
		15 原材料費	25,829 円	187,110 円	15,400 円
		円	円	円	
	事業費 計	4777273 円	5419694 円	10038046 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	866,580 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	4,777,273 円	5,719,694 円	9,171,466 円	
	事業費 計	4777273 円	5719694 円	10038046 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 利根親水公園の維持管理は、町民への快適な居住環境の提供に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 公園施設の維持管理は、町の事業として妥当と考えられます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 今後も公園の景観を守りつつ施設の老朽化に対応した維持管理を行い、観光資源として魅力ある公園に整備していきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 利根親水公園は、町の大きな観光資源の一つとなっているため、事業の廃止予定はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 施設の改修、維持管理及び美しい景観の形成のためには一定の投資は必要不可欠であるため、削減の余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も、園内の景観を保ちながら維持管理に努めるとともに、より良い親水環境を提供するため、適切な設備投資を行っていきます。

●基本情報

事業名(取組名)	消費生活相談事業			評価番号	1-6-16	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【6】防犯・交通安全の充実			款	【0106】商工費
	施策	【16】防犯の充実			項	【010601】商工費
	主な取組	③消費生活相談の充実			目	【01060101】商工総務費
			事業	消費生活相談事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	高齢化の進展に伴い増加している訪問販売や悪質商法に関する消費者トラブルを未然に防ぐための注意喚起や、契約等に関する相談が行える窓口を設置し、専門的な知識を有する消費生活相談員が個別に相談を受けています。				

●実施 ~DO~

事業業績	令和3年度の相談件数: 28件 消費生活に関する相談に対し、専門的知識と豊富な相談経験を有する消費生活相談員が、電話および面談等により助言・アドバイスを行うことで、相談者の不安の解消や問題解決の一助となりました。 また、令和3年度より、窓口での相談日を週1回から2回に増やしたほか、県のリモート相談日を月曜日と金曜日に設定し、相談支援体制を拡充したことにより、多くの相談者のニーズに対応することができました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	1 報酬	352,800 円	351,912 円	429,312 円
		8 旅費	29,738 円	14,944 円	26,672 円
		18 負担金、補助及び交付金	2,850 円	円	2,880 円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計	385,388 円	366,856 円	458,864 円		
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	385,388 円	366,856 円	458,864 円	
事業費計	385,388 円	366,856 円	458,864 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 消費生活相談は、専門的知識と豊富な相談経験を有する消費生活相談員が、電話および面談等により助言・アドバイスを行うことで、相談者の不安の解消や問題解決の一助となっているため、目的の達成に貢献していると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 高齢化の進展に伴い、高齢者の消費者トラブルの増加が予想されることから、相談窓口及び予防の啓発は必要不可欠であり、町が事業を行うことは妥当だと考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 今年度より相談日を拡充し、消費生活に関するトラブルの早期解決に向けた相談体制の強化を図りました。今後も、相談者のニーズに合わせ事業を展開していくことで、成果を向上させることは可能だと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 消費生活相談員による窓口相談は、消費者トラブルの予防啓発の強化を図るために不可欠な事業だと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はないと考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 消費生活相談員の報酬が主な事業費であるため、現状の事業費が適正であると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 受益者負担を求める事業ではありません。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今年度より、窓口での相談日を週1回から2回に増やしたほか、県のリモート相談日を月曜日と金曜日に設定し、相談支援体制を拡充したことにより、多くの相談者のニーズに対応することができました。 現状、会議室を使用して消費生活相談を行っていますが、会議室の予約状況により、その都度相談場所が変更されるため、個別相談を受ける専用スペース（部屋）等を確保することで、相談者のプライバシーも保護され消費生活相談業務を向上できる可能性があります。

●基本情報

事業名(取組名)	利根町商工会補助金			評価番号	4-2-4-1・2	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款	【0106】商工費
	施策	【4】商業の活性化			項	【010601】商工費
	主な取組	①経営力向上の支援			目	【01060102】商工振興費
②商業の担い手育成・支援			事業	利根町商工会補助金		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	経営指導や相談業務等を中心とした経営改善普及事業を促進し、町内中小企業者の経営改善、地域活性化及び商工会の安定的な経営基盤の強化を図るため補助金を交付します。				

●実施 ~DO~

事業業績	令和3年度に利根町商工会が実施した事業は下記の通りとなります。 ・経営発達支援事業 ・総合振興事業 ・商工業振興事業 ・観光振興事業 ・金融対策事業 ・経営税務対策事業 ・労務対策事業 ・福利厚生対策事業 ・青年部、女性部対策事業 ・全国商工会会員福祉共済及び商工貯蓄共済事業 ・一般共済事業 ・検定事業 ・情報対策事業など				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	3,100,000 円	3,400,000 円	3,100,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		3,100,000 円	3,400,000 円	3,100,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源		3,100,000 円	3,400,000 円	3,100,000 円	
事業費計		3,100,000 円	3,400,000 円	3,100,000 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 商工会は、中小企業の育成・発展のため、商工業の総合的改善発達を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的としていることから、地域経済にとっては欠かせない組織です。当該事業は、商工会の安定的な運営を支援するために補助金を交付するもので町内商工業の活性化のため不可欠な事業であると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町から交付する補助金は、商工会運営の貴重な財源として活用されていることから、当該事業は商工会の安定的な運用継続のため妥当な事業であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 当該事業は、商工会の事業計画に基づき、当該年度に実施される事業内容により必要な額の交付請求を受け、補助金を交付するもので、補助金を有効活用し事業を推進するよう商工会との連携を図っていきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 町から交付する補助金は、商工会運営の貴重な財源として活用されていることから、当該事業は商工会の安定的な運用継続のため廃止・休止の可能性はないと考えます
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はないと考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 当該事業は、商工会の事業計画に基づき、当該年度に実施される事業内容により必要な額の交付請求を受け、補助金を交付するもので、補助金を有効活用し事業を推進するよう商工会と連携を図っていきます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 商工会においても、新規会員の確保などを積極的に実施し、自主財源の確保に努めていただきます。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 商工会による事業者への巡回訪問・窓口相談を行い、経営者個々の課題を把握し講習会や個別指導等といった経営改善普及事業を実施し、地域事業者に対し今後も伴走型の支援を行います。 また、商工会と連携しながら、近年増加する空き店舗や町で整備したチャレンジショップを活用し、新規創業者の出店誘致等による町商業の活性化を図っていきます。

●基本情報

事業名(取組名)	プレミアム付商品券事業補助金			評価番号	4-2-4-3	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款	【0106】商工費
	施策	【4】商業の活性化			項	【010601】商工費
	主な取組	③買い物環境の整備			目	【01060102】商工振興費
			事業	プレミアム付商品券事業補助金		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	地域振興に貢献する商店等において、共通して使用できる町内共通商品券(プレミアム率10%)を発行し、地元消費の拡大、地域消費者の購買意欲の向上を促進し、町経済の活性化を図ります。				

●実施 ~D0~

事業業績	令和3年度に実施したプレミアム付商品券販売実績は下記のとおりとなります。 実施主体: 利根町商工会 販売開始: 令和3年11月28日 有効期限: 令和3年11月28日~令和4年2月28日 販売数量: 5,000円(券面額5,500円)×5,000セット				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	2,160,000 円	12,757,800 円	3,050,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		2,160,000 円	12,757,800 円	3,050,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	6,531,050 円	円
		県支出金	円	6,226,750 円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	2,100,000 円	円	2,100,000 円
		その他	円	円	円
一般財源	60,000 円	円	950,000 円		
事業費計		2,160,000 円	12,757,800 円	3,050,000 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内共通商品券は、消費者にとってはお得に買い物ができ、購買意欲の向上につながります。また、商品券は町内加盟店でのみ使用できるため町内消費の拡大により地元経済の活性化に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 商品券のプレミアム（上乗せ）分の経費や販売事務に係る事務経費を町が商工会へ補助金として交付することで、加盟店は負担なしに事業に参加することができます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 昨今のキャッシュレス決済の進展により、これまでの紙媒体の商品券から、ポイント機能付き電子カードの導入（または併用）により、利便性が向上する可能性があります。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 プレミアム付商品券の販売に代わる新たな取り組み、事業内容により廃止・休止の可能性も考えられます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 プレミアム付商品券の販売に代わる新たな取り組み、事業内容により統廃合・連携の可能性も考えられます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 事業の実施内容により事務経費にかかる若干のコスト削減は可能と思われますが、プレミアム分については、必要経費となるため削減は難しいと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 プレミアム付商品券を利用するには、消費者は販売金額で商品券を購入する必要があるため、受益者負担は適正であると考えます。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 プレミアム付商品券を発行し、消費者の購買意欲の喚起と町内小売業者等、地域経済の活性化を図っていきます。また、昨今の社会情勢を鑑み、キャッシュ決済の導入など、新たな手法についても検討していきたいと考えています。

●基本情報

事業名(取組名)	利根町中小企業事業資金信用保証料補給金			評価番号	4-2-5-1	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款	【0106】商工費
	施策	【5】工業の振興			項	【010601】商工費
	主な取組	①中小企業事業資金信用保証料補助制度の推進			目	【01060102】商工振興費
			事業	利根町中小企業事業資金信用保証料補給金		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託)		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金等		
	<input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ)		<input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	自治金融、振興金融利用者等に対して信用保証料の一部を補給し中小企業者の経営の安定を図ります。 産業用地の検討を情報発信しながら実施します。				

●実施 ~D0~

事業業績	令和3年度の実績 2件 利根町中小企業事業資金あつ旋審査会の審議を経て融資を受けた中小企業者等に対し、信用保証料の一部補助を行い債務負担の軽減を図りました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	255,475 円	591,276 円	74,373 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	255,475 円	591,276 円	74,373 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	255,475 円	591,276 円	74,373 円	
	事業費計	255,475 円	591,276 円	74,373 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 補助金交付により、町内の中小企業者の経営継続支援に寄与しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 県信用保証協会、銀行、商工会、町の連携による事業であり、町が補給金を交付することは妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 県信用保証協会、銀行、商工会、町の連携により、更なる制度の周知を図ることで、成果を向上させることは可能だと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町から交付する補給金は、町内の中小企業者の経営継続支援に寄与していることから、当該事業は中小企業者の安定的な経営継続のため廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 当該事業は、補給金交付以外の費用はかかっていないため、コスト削減の余地はないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 中小企業者が支払った信用保証料の一部に対しての補給金のため、受益者負担は適正であると考えます。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 県信用保証協会、銀行、商工会、町の連携により制度の周知等を図り、中小企業事業者に対して信用保証料の一部を町が補給し、融資時の負担が軽減、経営の安定化を図っていきます。

●基本情報

事業名(取組名)	産業用地の検討			評価番号	4-2-5-2
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input checked="" type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款
	施策	【5】工業の振興			項
	主な取組	②産業用地の検討			目
			事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	町の商工業の振興と地域経済の活性化を図るため、新たな産業用地について検討します。				

●実施 ~D0~

事業業績	町の商工業の振興と地域経済の活性化を図るため、新たな産業用地の検討を行いました。			
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)
	内訳			
	事業費計			
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)
	内訳			
	国支出金			
	県支出金			
	受益者負担金			
	地方債			
	その他			
	一般財源			
	事業費計			

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 町内商工業の振興と地域経済の活性化を図るため不可欠な事業であると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町内商工業の振興と地域経済の活性化を図る観点から、町が事業を実施することは妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 新たな産業を誘致するための用地を検討するにあたり、関連部署と連携を図るなど事業内容に工夫を凝らすことは必要だと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町の商工業の振興と地域経済の活性化を図ることから、廃止や休止の可能性はないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 産業用地を検討し、企業誘致の促進と定着を目的とするため、計画的な土地利用や雇用の促進等事業との連携を検討することは必要だと考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 予算を計上している事業ではありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 受益者負担を求める事業ではありません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	町の商工業の振興と地域経済の活性化を図るため、新たな産業用地の検討に努めます。	

●基本情報

事業名(取組名)		ハローワークと連携した雇用対策		評価番号	4-2-6-2
担当課		まち未来創造課	係	商工観光係	<input checked="" type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款
	施策	【6】雇用の促進			項
	主な取組	②ハローワークと連携した雇用対策			目
			事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	町公式ホームページや町広報への掲載、チラシ設置を通じて町の産業や企業、雇用情報の発信を行います。		

●実施 ~D0~

事業業績	ハローワークと連携した雇用対策として、町ホームページに「はたらく情報」ページを公開したほか、町広報への掲載、チラシ設置を通じて雇用やセミナー等の情報の発信を行いました。			
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)
	内訳			
	事業費計			
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)
	内訳			
	国支出金			
	県支出金			
	受益者負担金			
	地方債			
その他				
一般財源				
事業費計				

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある ハローワークと連携した雇用対策として、町ホームページに「はたらく情報」を公開しており、雇用の促進を図ることができていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 雇用の促進を図っていくためには、ハローワークと連携し、事業を行うことは妥当だと考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 今後も積極的な情報発信に努め、雇用の促進を図っていきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 継続した雇用対策を図っていくためにも廃止・休止の可能性は考えておりません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 当事業に費用は要しておりません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない コストなしの事業のため、受益者の負担割合はございません。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 ハローワークと連携した雇用対策として、町ホームページでの情報公開のほか、町広報紙への掲載、チラシ設置を通じて雇用やセミナー等の情報発信を行っていきます。

●基本情報

事業名(取組名)	利根町観光協会補助金			評価番号	4-3-7-1・2・3	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】活気あふれる交流・観光の推進			款	【0106】商工費
	施策	【7】観光資源の活用			項	【010601】商工費
	主な取組	①観光資源の整備・保全			目	【01060103】観光費
②観光資源の効果的な活用			事業			
③観光協会の充実と連携強化						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他()		
事業概要	<p>歴史や文化・自然景観など、有形無形に関わらず、町の地域資源や観光資源を「地域の資産」と捉え、これらを様々な手法で町内外へ広く周知することで、町の認知度向上と来訪者の増加を図り、関係人口・交流人口の獲得を目的としています。また、町と観光協会の連携により、地域資源のPR、にぎわい創出のためのイベント開催のほか、古くから伝わる祭りや伝統文化などの保全、伝承、整備活動への支援を行います。</p>		

●実施 ~D0~

事業業績	利根町観光協会の事業運営に資するため町から補助金を交付しました。 令和3年度利根町観光協会主な実施事業は下記のとおりとなります。 ・各種行事等への補助(布川合同七五三祝, 布川臨時大祭)				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	2,221,920 円	3,090,500 円	2,162,828 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	2,221,920 円	3,090,500 円	2,162,828 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	1,388,000 円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	1,864,920 円	1,215,500 円	1,418,446 円
		その他	300,000 円	400,000 円	400,000 円
		一般財源	57,000 円	87,000 円	344,382 円
	事業費計	2,221,920 円	3,090,500 円	2,162,828 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 観光協会への補助金交付により、町の地域資源や観光資源のPRや整備・保全活動の推進を図っているため、目的の達成に貢献していると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 観光協会の運営は、町からの補助金を主な財源としていることから、観光事業を効果的に推進するために不可欠な事業だと考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある より効果的な観光事業の創出に向けた検討を行うとともに、観光協会についても、自主財源の確保につながる取り組みを推進することで成果の向上を図ることができます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町の観光事業の推進に不可欠な事業であるため廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 町観光協会は、観光事業推進を目的とした唯一の団体であるため統廃合はできませんが、地域資源を活用した観光PR、町のにぎわい創出は、観光協会だけでなく、他の町民団体など、多くの方々との連携・協力を得ることでより良い成果が期待できます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある これまで長年に渡り実施している事業内容の抜本的な見直しや、自主財源の確保、新たな手法を積極的に取り入れることでコストをかけずに成果を上げる余地はあると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 観光協会は、町からの補助金を主な財源として活動していますが、今後は、グッズ販売やイベント時における参加費の徴収、新規企業会員の獲得など、自主財源の確保についても検討していきます。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 町の観光資源、地域資源の魅力発信のほか、町内飲食店や小売店の情報についてもSNSや観光アプリ等を活用して積極的に発信し、四季を通して観光客の獲得を図りながら経済効果を得られるような取り組みを行っていきます。そのためには、より多くの町民、団体などが町に興味・関心を深め、参画意識を持つことが重要であることから、多くの人々が利根町の魅力を実感し楽しめる事業を推進します。

●基本情報

事業名(取組名)	利根町観光協会補助金			評価番号	4-3-8-1・2・3	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】活気あふれる交流・観光の推進			款	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり
	施策	【8】イベントの充実			項	【3】活気あふれる交流・観光の推進
	主な取組	①町民納涼花火大会の開催			目	【8】イベントの充実
②地域活性化イベントの推進			事業	利根町観光協会補助金		
③「とねりん」の積極的な活用						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	利根町観光協会との連携し、観光資源や地域資源のPR、にぎわい創出のためのイベントを開催します。		

●実施 ~DO~

事業業績	利根町観光協会の事業運営に資するため町から補助金を交付しました。 令和3年度利根町観光協会主な実施事業は下記のとおりとなります。 ・イルミネーション設置・点灯 ・とねマルシェに参加(とねりんグッズの販売、観光PRを実施) ・利根親水公園にて「TONE LOTUS FES-蓮祭-」を開催(7月10日~11日) ※利根町民納涼花火大会及び冬まつりは、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止としましたが、4~8月にかけて、事務局職員が花火大会会場の除草作業を行いました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	6,635,080 円	2,284,500 円	1,181,554 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費 計		6,635,080 円	2,284,500 円	1,181,554 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	6,635,080 円	2,284,500 円	1,181,554 円
		その他	円	円	円
一般財源	円	円	円		
事業費 計		6,635,080 円	2,284,500 円	1,181,554 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある イベント等の実施に対する支援を行うことで、観光事業の推進と地域の活性化を図ることができているため、目的の達成に貢献していると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 観光協会の運営は、町の補助金を主な財源としていることから、観光事業を効果的に推進するためには、町の関与は妥当だと考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある より効果的な観光事業の創出に向けた検討を行うとともに、観光協会についても、自主財源の確保につながる取り組みを推進することで成果の向上を図ることができます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町の観光事業の推進に不可欠な事業であるため廃止・休止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 観光協会は、観光事業推進を目的とした唯一の団体であるため統廃合はできませんが、地域資源を活用した観光PR、町のにぎわい創出は、観光協会だけでなく、他の町民団体など、多くの方々との連携・協力を得ることでより良い成果が期待できます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある これまで長年に渡り実施している事業内容の抜本的な見直しや、自主財源の確保、新たな手法を積極的に取り入れることでコストをかけずに成果を上げる余地はあると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 観光協会は、町からの補助金を主な財源として活動していますが、今後は、グッズ販売やイベント時における参加費の徴収、新規企業会員の獲得など、自主財源の確保についても検討していきます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 多くの方が楽しめるようなイベントを実施するためには、多くの町民、団体などが町に興味・関心を深め、利根町の魅力を実感し、参画意識を持つことが重要であると考えます。 今後もイベント等の実施、支援により観光事業の推進と地域の活性化を図っていきます。

●基本情報

事業名(取組名)		出会い創出事業		評価番号	5-1-2-2
担当課		まち未来創造課	係	シティブロモーション係	
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり			□ 予算なし
	基本施策	【1】町民参加体制の充実			会計 【01】 一般会計
	施策	【2】交流活動の充実			款 【0102】 総務費
	主な取組	②交流の場と機会の提供			項 【010201】 総務管理費
					目 【01020106】 企画費
			事業	出会い創出事業	

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 27 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	独身男女の交流及び結婚意識の高揚を図るため、婚活パーティーなど、出会いの場を提供するイベントを実施します。				

●実施 ~D0~

事業業績	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止としましたが、県が実施する結婚支援策(出会いサポートセンター)の紹介をホームページ上で行いました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	7 報償費	92,280 円	円	円
		13 使用料及び賃借料	60,000 円	円	円
		10 需用費	12,782 円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		165,062 円	0 円	0 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	165,062 円	円	円	
事業費計		165,062 円	0 円	0 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input type="radio"/> 貢献している <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため婚活パーティーは中止としましたが、マッチングアプリ等の普及によりパーティー形式での婚活支援は効果が期待できないため、今後は新たな手法について検討する必要があると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input type="radio"/> 妥当である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 町の状況に合った出会い創出事業を実施している団体があれば、実施主体の活用について検討する必要があると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 従来のパーティー形式に限定せず、県が実施している出会いサポートセンターの入会金補助を行い、周知活動を行っていく事で、成果を向上させる事ができると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 独身男女の交流及び結婚意識の醸成、将来的な町内への移住・定住人口の増加を図ることから、事業の継続は必要であると考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 従来のパーティー形式に限定せず、既存のイベントをきっかけとする独身男女の出会いの場の創出など新たな手法の検討も必要だと考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 従来のパーティー形式ではなく県が実施している出会いサポートセンターへの入会金補助の実施など、手法を変えることでコストを削減できると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 開催する内容によって変動するため、計画した内容に合わせ、事業費を計上していきたいと考えます。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 婚活パーティーの開催については参加者の応募が少なかった事や新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続いた事から、今後は県が実施している出会いサポートセンターへの入会金補助という形で晩婚化、未婚化の解消につなげていきたいと考えます。

令和4年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和3年度)

●基本情報

事業名(取組名)		シティプロモーション事業 (利根町シティプロモーションサイトSMILE! TONE)		評価番号	5-3-7-2
担当課		まち未来創造課	係	シティブロモーション係	
				<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】町民参加を進める広報・広聴の推進		款	【0102】総務費
	施策	【7】広報体制の充実		項	【010201】総務管理費
	主な取組	②広報媒体の有効活用		目	【01020106】企画費
		事業	シティブロモーション事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 28 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他()				
事業概要	利根町が持つ魅力を、様々な媒体や手法を活用し全国へ向けてPRするとともに、町民が積極的に参加できるようなイベント等を行い、町の認知度と魅力度の向上を図り、将来的な町への移住者・定住者の獲得を目指します。				

●実施 ~D0~

事業績	シティブロモーションWebサイト(SMILE! TONE)閲覧件数20,865件 動画や画像を効果的に取り入れ、内容の充実と見て楽しいサイト、わかりやすいサイトの構築を目指しています。桜や古代ハスの開花情報を頻繁に更新したり、秋には町内各所の紅葉の写真を掲載するなど、四季と合わせて町の魅力を発信しました。また、広報とねの「まち・ひと・しごと」の特集記事を掲載し、町の認知度と魅力度の向上を図りました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	12 委託料	156,960 円	158,400 円	158,400 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計	156,960 円	158,400 円	158,400 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	78,480 円	79,200 円	79,200 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	78,480 円	79,200 円	79,200 円
	事業費 計	156,960 円	158,400 円	158,400 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 町外者に向けて町の魅力を発信し、イベントや植物の開花情報など旬の話題を掲載サイトのアクセス数が増加しているため、目的の達成に貢献していると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町の魅力発信、認知度向上のための情報発信ツールとして、シティブロモーションウェブサイトは効果的な手段だと考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある サイトの内容を充実させ、町公式SNSとの連携など積極的に活用することで、アクセス数の増加とともに、町の認知度の向上を図ることができ成果を向上させることができると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町外者をターゲットとしたサイトを構築し、町の認知度向上につなげる手段として有効だと考えるため、廃止・休止については考えておりません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 町公式ホームページは、主に町民向けの内容で作られており、シティブロモーションサイトは、町外者をターゲットとした内容としているため、統廃合せず、現状の形が成果を発揮できると考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 現状の事業費が適正であると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	理由	動画や画像を効果的に取り入れて、内容の充実と見て楽しいサイト、わかりやすいサイトの構築を行い、町のSNSとの連動を積極的に行いながら、町の認知度及び魅力度の向上につなげていきたいと考えております。	

●基本情報

事業名(取組名)		シティプロモーション事業(利根町元気プロジェクト!)		評価番号	5-3-10-1・2	
担当課		まち未来創造課	係	シティプロモーション係		
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり			予算科目	<input type="checkbox"/> 予算なし
	基本施策	【3】町民参加を進める広報・広聴の推進			会計	【01】一般会計
	施策	【10】まちの魅力を高めるシティプロモーションの充実			款	【0102】総務費
	主な取組	①利根町元気プロジェクト!の推進			項	【010201】総務管理費
		②町公式SNSなどの活用によるまちの魅力発信			目	【01020106】企画費
			事業	シティプロモーション事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 29 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度:令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し	<input type="radio"/> 単年度のみ	
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他()				
事業概要	子どもや若い世代をターゲットに、町民の「元気」を資源としたまちづくり推進のため「利根町元気プロジェクト!」を推進し、町民参加型のイベント開催や、SNS、広報媒体を活用した効果的なシティプロモーション活動を実施します。				

●実施 ~DO~

事業業績	とね元気塾ワークショップ「利根の桜の花みこし」では、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ワークショップは開催せず、町内の園児に桜の絵を描いてもらいました。役場イベントホールで園児たちの絵を背景にして、職員が制作した花みこしの展示を行いました。				
支出	主な歳出の節	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	7 報償費	14,553 円	294,565 円	10,000 円
		10 需用費	109,138 円	29,579 円	106,964 円
		11 役務費	円	360,800 円	770,000 円
		17 備品購入費	230,823 円	173,996 円	22,880 円
		18 負担金、補助及び交付金	円	円	35,200 円
		円	円	円	
	事業費計	354,514 円	858,940 円	945,044 円	
財源	主な歳入の科目	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	
	内訳	国支出金	177,257 円	429,470 円	454,922 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	177,257 円	429,470 円	490,122 円	
	事業費計	354,514 円	858,940 円	945,044 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 住民参加型のイベントやワークショップを開催することで、町への関心を深めることができていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町と地域住民が一体となってイベントやワークショップを開催することから、町が主体で事業を行うことは妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 住民参加型イベントやワークショップを開催するとともに、今後は地域の魅力を印象付ける取り組みも必要だと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 町の魅力を高めるシティプロモーションの充実を図っていくためにも、当該事業の継続が必要だと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 町への興味関心や町の魅力を高めることなど、シティプロモーション活動としての独自性があると考えます。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 イベントやワークショップなど、内容により事業費も変動することから、計画した内容に合わせ、事業費を計上していきたいと考えております。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も住民参加型のイベントやワークショップを開催し、町の魅力度の向上を図ると同時に、広告戦略を積極的に実施して認知度の向上も図っていきたいと考えています。また、社会環境の変化に対応したイベントの形や、情報発信の方法についても検討していきたいと考えています。